

国際シンポジウム

Symposium on Regional Revitalization

地方創生に

地域と世界を結ぶ

求められるもの

2015年11月20日(金) 13:00-18:15 イイノホール

「このままでは、近い将来地方自治体の約半数が消滅するかもしれない」
 深刻化する地方の衰退に歯止めをかけ、独自性のある『地方創生』が求められるなか、
 人類の生存基盤である生態系を守ることで世界にひとつしかない地域の魅力を引き出し、
 観光や農業など、地域経済の活性化に取り組み自治体づくりが始まっています。
 こうした取り組みは、地域のさすなやつなかりを深め、
 地域経済を振興する大きな原動力となっています。
 『地方創生』は、経済、社会、環境のバランスを維持することで達成でき、
 その鍵となるのが、大型水鳥類をはじめとした地域独特の野生動物植物や美しい自然、文化です。
 そこで、自然と共存する持続可能な自治体づくりをテーマに、
 環境の時代にあふわしい『地方創生』のあり方を考えるシンポジウムを開催します。
 自然との共存による地域おこしの成功例として国際的に注目を集める韓国順天市のほか、
 国内各地の地方行政のトップが一堂に会し、
 『地方創生』の最先端の取り組みについて報告する希有の機会です。
 是非ご参加ください。

国際シンポジウム
地方創生に
 地域と世界を結ぶ
求められるもの

プログラム 諸事情により変更になる場合があります

開催概要

13:00	開会挨拶	日時	2015年11月20日(金)
13:10	主催者趣旨説明 (公財)日本生態系協会会長 池谷奉文	会場	13:00-18:15 (12:30開場) イノホール 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4F
13:30	特別講演 逐次通訳あり 『順天市における自然との共存による 地域おこしの効果』 韓国順天(スンチョン)市市長 趙忠勳(チョ・チュンフン)氏	対象	地方創生・自然と共存する持続可能な 自治体づくりに関心のある個人・団体
14:50	国内の自治体からの報告 鹿児島県出水市市長 渋谷俊彦氏 山口県周南市市長 木村健二郎氏 新潟県佐渡市市長 甲斐元也氏 島根県出雲市市長 長岡秀人氏 宮城県大崎市市長 伊藤康志氏 兵庫県豊岡市市長 中貝宗治氏 栃木県小山市市長 大久保寿夫氏 徳島県知事 飯泉嘉門氏	定員	500名 参加費無料 申込先着順 定員になり次第、締め切らせていただきます。
17:50	総括 東京都市大学 教授 涌井史郎氏	申込方法	左記の必要事項を記入し事務局まで、 Eメール、ファクス、またはご郵送ください。 ホームページからのお申込みも可能です。 ①氏名(フリガナ) ②所属機関(会社名・部課名・役職等) ③連絡先住所(所属先か自宅かを明記) ④電話・Eメール・ファクス ⑤懇親会参加希望の有無 立食形式。会費(4000円)は当日支払。
18:15	閉会		

懇親会 18:30-20:00

イノホール同階 ROOCCO
 出演者との意見交換などをしていただけます(通訳あり)

主催(公財)日本生態系協会

後援 内閣府、総務省、環境省、国土交通省、農林水産省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、
 (公社)日本都市計画学会、(公社)土木学会、自治体学会、(公社)日本ナショナル・トラスト協会、
 日本ビオトープ管理士会

写真 ナベツルなどの大型水鳥類が暮らす自然豊かな韓国・順天湾の風景。
 世界5大沿岸湿地のひとつと称され、ラムサール条約湿地でもある。
 生きものに配慮した農法を実践する300ヘクタールの農地でとれたブランド米が高値で売れている。

問合せ・申込先
 (公財)日本生態系協会 171-00021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル
 電話 03-5951-0244 ファクス 03-5951-2974
 Eメール 11.20symposium@ecosys.or.jp ホームページ www.ecosys.or.jp



会場へのアクセス | 東京メトロ日比谷線・千代田線・丸の内線「霞ヶ関」駅直結～徒歩5分、銀座線「虎ノ門」駅徒歩3分、有楽町線「桜田門」駅徒歩10分、都営地下鉄三田線「内幸町」駅徒歩3分、JR線「新橋」駅徒歩10分。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。